

令和 8 年度 第 1 回 社会福祉法人ナザレ園デイサロン瓜連

地域密着型通所介護運営推進会議 議事録

開催日時：令和 8 年 9 月 28 日（月）14：00～15：15

会 場 ：デイサロン瓜連

出席者 ：那珂市介護長寿課、那珂市地域包括支援センターナザレ園
家族代表、自治会代表、デイサロン瓜連所長、介護職員

1 議題

（1）令和 7 年度決算報告

令和 5 年度から 7 年度は、ほぼ同様な決算である。利用率も 85%位。

サービス活動収益 30,061,746 円

サービス活動費用 27,062,896 円

経常増減差額 2,998,850 円

（2）利用状況、活動状況等

【デイサロン瓜連所長】

全体の利用者数は、年度当初より減少し、16 名。入浴ご希望のかたには、家庭用浴槽にてご利用いただいている。

活動内容は、外出がお好きなかたが多い。月に数回は外出を取り入れた。外出先も酷暑でも建物内にあるカフェなど利用し、買い物やお茶などの時間を過ごせるよう工夫している。10 月は道の駅にて、外食を計画している。

また、那珂市社協ボランティアの会の慰問を同じ法人内での認知症グループホームにて合同で行い、慰問を楽しんでいた。

事業所の周知は、お知らせを作成し、ケアマネさん中心に配布しご利用につながれるよう努めている。

研修も各々職員が出席できるように調整し、職員間で研修出席時の報告書を共有している。オンライン研修にても日々の業務の再確認が出来るのが良かった。

ヒヤリハットは、調理専門の職員配置後、介護職員が介護の業務に専念できるようになり、転倒等は発生していない。見守りが強化出来たのが大きい。職員の対応等に苦情が1件あり話を伺い、今後の対応につなげている。

感染症等対策として、夏でもインフルエンザが流行していたため、職員はマスク着用に努めた。災害対策としてBCPの見直しを行い、職員への意識づけを行った。

また、ご利用いただいている方々が楽しく過ごせるような空間を職員全体で心掛けている。

【自治会代表】

地域の人に、デイサロン瓜連の存在を知ってもらえると良い。近くに居住していても、認識がされていない印象を受ける。民生委員や包括支援センターが連携をとり、必要な人にサービスがいきわたると良い。看板も道路入口やデイサロン瓜連周辺にも配置すると良いのではないか。

今年から自治会の敬老会出席者の条件が変更になり、自治会未加入者への対応不足を感じた。市としても再考をお願いしたい。自治会の敬老会でも、民生委員の業務内容について民生委員に講話を依頼し、敬老会出席者にも知ってもらう機会を設けた。

【地域包括支援センター】

近所のデイサービスには行きたがらないかたもあり、少し離れたデイサービスを望むかたもいる。毎月空き状況などの情報をいただくことができているので、相談を受けた方でデイサロン瓜連に合いそうなかたは利用をすすめている。今後も連携していきたいと思う。

【家族代表】

数年前に別なデイサービスに行きたがらない時があったが、現在はスムーズに利用している。雰囲気が良いのだと思う。本人は覚えてないようだが、連絡帳に状況がこまやかに書いてあるので、様子がわかり助かっている。長く通いたい。身体機能が低下して通えなくなると困ってしまうので、足の運動などをなるべく行って、歩ける状態で長く利用したい。

【那珂市介護長寿課】

自治会の敬老会出席者要件等については、市へ持ち帰り、課題があることを伝えたい。